

ボーイスカウトは、世界中で受け継がれている社会教育の原点です。

ボーイスカウトは、1907年、英国で行われた小さなキャンプから始まりました。これは都会育ちの少年たちに夢と冒険を与えるすばらしいキャンプでした。翌年の1908年、創始者ベーデン=パウエル卿により、本格的なボーイスカウトがスタートしました。英国の将来を担う立派な少年たちを育てようというビジョンのもと少年たちに自然観察やグループでの遊びの楽しさ、すばらしさを教えました。

これに魅せられた当時の少年たちは、野山を駆け回り、いろいろなことを学んで行きました。以来、ボーイスカウトは世界中に広がりました。創立後まもなく日本にも伝わり、現在も変わらず受け継がれています。

野外活動を中心に、
工作、ゲーム、救急などの
技能の修得、社会に役立つ
奉仕活動、キャンプやハイキ
ングを通じて、自然を学び
友情や協調の精神を
育てます。

みんな、待ってるよ!



ボーイスカウト「Q&A」

Q お金がかかるのでは?

A 営利目的ではありませんから費用は最低限で済みます。

ボーイスカウトにかかる経費は、習い事や塾などに比べてはるかに安いのです。なぜなら、指導者が無報酬で奉仕しているからです。スカウトは「質素」を基本とし、贅沢や無駄遣いをしないように努めています。持ち物なども最初から全部揃える必要はありません。

Q ボーイスカウトに入ると規則が厳しいのでは?

A 規則というより、自分自身にちかいをたてるのです。

スカウトたちは、自分の行動の信条として「ちかい」「おきて」「やくそく」を持ち、毎日これを守るように心がけています。これらは、日ごろ御両親が子供たちに教えている、人間としてごくあたりまえのことを言っているのです。

Q どんな活動をしているのですか?

A 野外活動を中心にいろいろなことを学びます。

野外活動を通して、自然を学び、友情や協調の精神を育むことが中心です。普段は、休日などに集まって、テント張りや炊事などを勉強します。長期キャンプは夏休みに行います。また、低学年のスカウトは、工作やゲームなどの活動が多くなります。

Q 団体訓練をしているのですか?

A 団体訓練ではなく、一人ひとりの個性をのばす活動です。

強制的な団体訓練はいっさいしていません。一人ひとりの長所をのばす個性教育が基本です。綿密に作られた教育プログラムにより、仲間との楽しい活動でも技能の修得でも、自分たちで考え、自分たちの意思で行動する、自発性と自立心を養うが目的です。

ボーイスカウトの部門

